

コード	10305
作成年度	21年度

基本事業評価表

基本事業名称	バス交通の充実
--------	---------

総合計画の位置付け	
政策名称	にぎわいを創る地域交流の促進
施策名称	しまを支える交通基盤づくり

課コード	108	関係課名	交通対策室
主管課名	まちづくり推進課		

基本事業の目的

運行回数の確保、運行路線の見直しと新路線の開設等、バス路線の維持改善と長期的視点に立った将来の公共交通機関のあり方を検討するとともに、観光地としての自然景観に調和する待合所の建設を進めながらバス交通の充実を図ることを目的とする。

基本事業の成果

成果指標名称 1	路線数	成果指標名称 2	待合所建設数
成果指標の積算根拠	目標路線数	成果指標の積算根拠	目標待合所建設数
目標達成年度	平成21年度	目標達成年度	平成21年度
目標達成数値	21	目標達成数値	11

年 度			H17	H18	H19	H20	H21	
成果指標1	目標 A	単位	路線	19	19	19	20	21
	実績 B		路線	19	19	19	20	
	達成率 B/A		%	100.0	100.0	100.0	100.0	
成果指標2	目標 A	単位	箇所		3	1	4	3
	実績 B		箇所		3	1	4	
	達成率 B/A		%		100.0	100.0	100.0	

1次評価	現状	住民の要望等を踏まえ、利用者最優先に事業に取り組んでいるが、輸送人数は、乗車密度も低く、非効率的な路線が見受けられる。しかしながら公共交通の利便性を確保するための路線の維持と施設改善に取り組んでいる。
	課題	町内のバス路線については、旅客線を含めた交通体制再編計画の実施と、短期的な取り組みについては、早期の実施が必要である。
	改善	交通体系再編計画の実施のため、平成23年度月ノ浦地区までの本格運行に向けて、地元(月ノ浦・間伏地区)説明会等を開催して、平成22年度試行運転へ結びつけていく。

2次評価	町営バスの運行管理においては、新生活交通確保事業で作成された「新上五島町交通体系再編計画」に従い実施していくこと。また島内交通においては民間交通関係機関と協議しながら住民の利便性向上を第一に事業を展開していくこと。
------	---

住民等の意見	
--------	--

町の対応	
------	--

※2次評価の公表後に住民等の意見があった場合には、再度公表するものである。